



・東武スカイツリーライン(日比谷線)(半蔵門線)  
北越谷駅(西口)→車で7分  
越谷駅(西口)→車で7分(銀座50分、上野40分)



当院では下記の時刻にて送迎バス(無料)を運行しております。当院へのご診察・ご面会の際はお気軽にご利用下さい。(日・祝祭日・年末年始を除く)

・武蔵野線  
南越谷駅→車で10分、東川口駅→車で10分  
・埼玉高速鉄道(南北線直通)  
東川口駅→車で10分

※尚、お急ぎの方は病院西側停留所より、越谷駅行きのタローズバスが運行しておりますので、そちらをご利用下さい。(有料)

送迎バス時刻のご案内

北越谷駅西口 発	病院本館前 発
8:40	(新)・新越谷駅行き
9:30	(北)・北越谷駅行き
10:15	8:15(北)
12:00	10:00(新)
13:45	11:00(北) 45(新)
14:15	12:00
15:45	13:20(新) ※30(北)
16:15	14:15(新)
	15:30(北)
	16:15(新)
	17:00(北) ※55(新)
	18:40(新)
新越谷駅西口 発	
8:00	
9:15	
10:15	
11:00	
12:00	
13:30	
14:30	
15:30	
16:30	

●※は土曜日運休です。ご注意ください。  
●途中下車希望の方はご乗車の際に運転手までお申し出下さい。

タローズバス 越谷駅西口～県民健康福祉村

越谷駅西口 発					越谷誠和病院前 発										
県民健康福祉村行き					越谷西口行き										
平日	時	土	日・祝		平日	時	土	日・祝							
	50	6				33	6								
55	40	20	7	10	55	37	24	03	7	44					
	45	10	8	00	30	30			27	8	44	45			
		20	9	00	30	00			44	04	9	14	44	44	
	30	00	10	00	30	00			45	14	10	14	45	44	
	30	00	11	00	40	00			45	14	11	24	55	44	
	30	00	12	10	40	00			45	14	12	24	55		
	50	00	13	10	40				34	13	44	24			
	45	20	14	00	30	30			29	05	14	15	44	14	
	35	15	15	00	30	25			49	19	00	15	14	49	09
	55	25	05	16	05	30			59	40	09	16	19	44	14
		45	15	17	00	30	25		44	30	17	15	09		
		50	00	18	25				34	18	09				
		20	19						05	19					
		20	19						20						

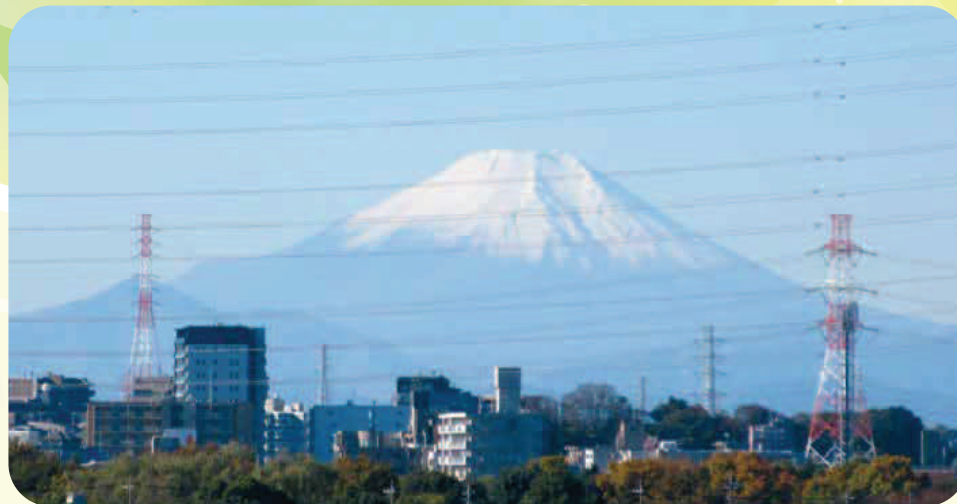
●タローズバスが病院の敷地内に乗り入れています。

診療統計 2020年11月～2021年10月(月平均)

外来延べ患者数	67,349名(5,612名)	紹介患者数	3,381名(281名)
入院延べ患者数	64,433名(5,369名)	手術件数	1,756件(146件)
1日平均外来患者数	227名	内視鏡件数	1,914件(159件)
救急搬入数	2,469名(205名)		



シンパシー  
Sympathy



理念

地域の中核病院として、安全で質の良い医療を提供します。

基本方針

1. 私たちは、患者様の人権を尊重し、理解と同意のもと満足頂ける医療を提供します。
2. 私たちは、他の医療福祉施設と連携を図り、地域住民の健康を確保するための医療を提供します。
3. 私たちは、医療の質を向上するために自己研鑽します。

患者様の権利

1. 良質な医療を平等に受ける権利  
社会的地位、信条、障害の有無などに関わらず、良質な医療を平等に受ける権利があります。
2. 個人としての人格が尊重される権利  
個人の人格、価値観などが尊重され、医療従事者との協力関係のもとで医療行為を受ける権利があります。
3. 十分な説明を受ける権利  
自分が受ける治療の危険性、他の治療方法の有無などについて十分な説明を受ける権利があります。
4. 自分が受ける医療行為を選択する権利  
治療方法などを自らの意思で選択する権利があります。別の医療機関の意見セカンドオピニオンを聞きたいという希望も尊重します。
5. 自分が受けている医療について知る権利  
自分が受けている医療について、質問することができ、診療録の開示を求める権利があります。
6. 個人のプライバシーが守られる権利  
診療に関する個人情報やプライバシーは厳正に保護される権利があります。



## コロナ禍から抜け出よう



越谷誠和病院 院長  
吉永 圭吾

新年明けましておめでとうございます。  
新型コロナウイルス感染症がパンデミックとなりもう2年近く経過しています。この間当院は新病棟、新エントランスが完成し地元のタローズバスが敷地内まで乗り入れ可能となりました。快適さも利便性も向上しましたが、コロナ禍にあって地域の皆様に十分な紹介もできないままここに至っています。

当院は多くの職員の協力を得て新型コロナウイルス感染症病床を4床、同疑似病床を1床設置することが出来ましたが、ここで少しこの感染症について振り返ってみたいと思います。原稿締切が昨年12月初めなので、その時点での状況で数字は概数です。日本での新型コロナウイルス感染者数は累積で172万、死者数は1万8000人で、致死率は1.1%です。因みに埼玉県は感染者数11万人、死者数1000人で、致死率は1%を切ります。埼玉県の人口は730万人ですから、全体から見ると1~2%の県民しか感染していません。世界に目を向ければ当初、対岸の火事の如く様子見だったアメリカ合衆国は感染がまたたく間に広がり、感染者数4800万人、死者数78万人で人口の14~15%が罹患し、致死率は1.6%です。イギリスも人口比で見るとアメリカ合衆国と似たような状況です。これらのデータを見る限り、日本は紆余曲折はあっても先進国の中でかなりうまくこのパンデミックに対応できたと思います。と、ここまで書いていたら感染力の強い新型コロナウイルスの変異株「オミクロン株」が確認されたとの報道がありました。今後どうなるかまたわからなくなりましたが、今年はこの感染症が収束し、日本中がこれまでの日々を取り戻せるようになることを願ってやみません。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

## 訪問看護部開設

2021年2月より院内に訪問看護を立ち上げました。訪問看護では、患者様のお宅に訪問し、状態の観察や傷の処置をさせて頂いたり、必要に応じて点滴を行ったりもしております。訪問看護を利用して頂くことで住み慣れた場所で療養しながら安心して過ごすことが可能となります。また、患者様だけでなく介護をされるご家族も不安や悩みを抱えていることが多いと思います。その不安や悩みを少しでも軽減できるようにサポートさせて頂きます。院内にある訪問看護ですので、医師との連携も図りやすく、状態が悪くなった場合には救急外来での対応や入院の対応をさせて頂くこともできます。

訪問看護を立ち上げると同時に、私自身も訪問看護への道を歩み始めました。それまでは病棟での勤務でしたので、一人一人の患者さんと接する時間が限られている状況でした。しかし、訪問看護を始めて感じたのは、訪問させて頂いている時間は患者様・ご家族とじっくり携わることができるということでした。様々な思いや考えを聴かせて頂き、患者様に合ったケアを提供できるよう努めさせて頂きます。

訪問看護について話を聞いてみたい方は、院内のスタッフにお声掛け頂くか、お電話にてお気軽にご相談下さい。  
訪問看護部 管理者 太田 飛鳥

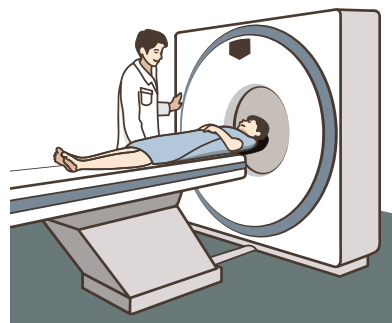
## 子宮頸がん検診が始まりました

主に企業健診受診者を対象とした子宮頸がん検診が9月から始まりました。担当医師は小林医師という男性の医師になります。

子宮頸がんは子宮の入り口付近（頸部）にできるがんで、大部分はHPV（ヒト・パピローマウイルス）という性交渉で感染するウィルスが原因であることが解明されています。日本においては女性癌の中でも比較的多く、また20~40歳代の女性で近年増加傾向にあります。子宮頸がんは初期の自覚症状がないことが多いため、2年に1度の定期的な検診が推奨されています。

これまで当院における子宮頸がん検診は、自己採取法での検査や他院での後日実施など受診者の皆様に不便を強いるものでした。しかしこれからは医師による正確な検査で、また他の検診と合わせすべての検診を1日で行えるようになります。通常の健康診断や乳がん検診と合わせてのご利用をお待ちしております。

昨年の病院リニューアルから早一年、かねてから準備の進めていた子宮頸がん検診が悲願のスタートとなりました。しかしながら、実施日は木曜日のみで補助対象となる健康保険組合も現時点では僅かと課題は残っています。来年度には補助の対象を広げていく予定でございます。当院ではこれらに限らず様々な課題点や皆様から寄せられるご不満点の改善を行い、より良いサービスを提供できるよう尽力してまいります。今後とも越谷誠和病院健診センターを宜しく願いいたします。



健康管理課 飯野圭介

## 医師紹介

院長 吉永 圭吾 (よしなが けいご) 外科

外科  
外科部長 井出 明毅 (いで あきたけ)  
宮田 大士 (みやた たいし)  
原 朋広 (はら ともひろ)

整形外科  
整形外科部長 大堀 正明 (おおほり まさあき)  
木村 和正 (きむら かずまさ)  
渡邊 正智 (わたなべ まさとむ)

脳神経外科 泉原 昭文 (いずみはら あきふみ)

内科  
内科部長 中川 晃 (なかがわ あきら) 呼吸器内科  
桑原 大彦 (くわはら だいひこ) 一般内科  
本郷 進一郎 (ほんこう しんいちろう) 消化器内科  
箱島 明 (はこしま あきら) 循環器科  
仲野 堅太郎 (なかの けんたろう) 呼吸器内科  
松本 純一 (まつもと じゅんいち) 消化器内科  
多田 和弘 (ただ かずひろ) 呼吸器内科

泌尿器科  
泌尿器科部長 青木 慶一郎 (あおき けいいちろう)  
菅原 基子 (すがはら もとこ)

麻酔科 井上 久 (いのうえ ひさし)